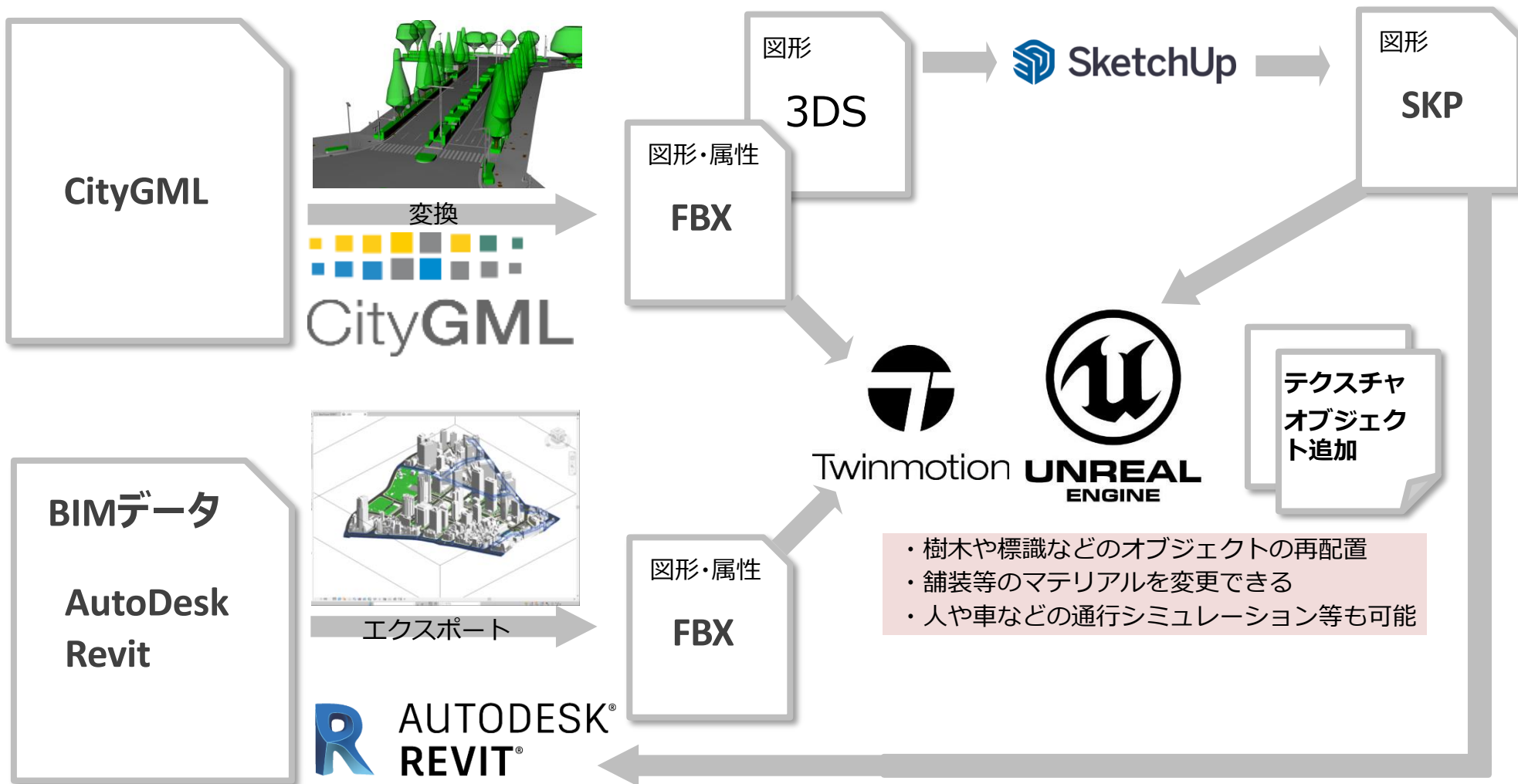


## 3 Dデジタルマップの他形式データとの連携や ビジュアライズの検証について

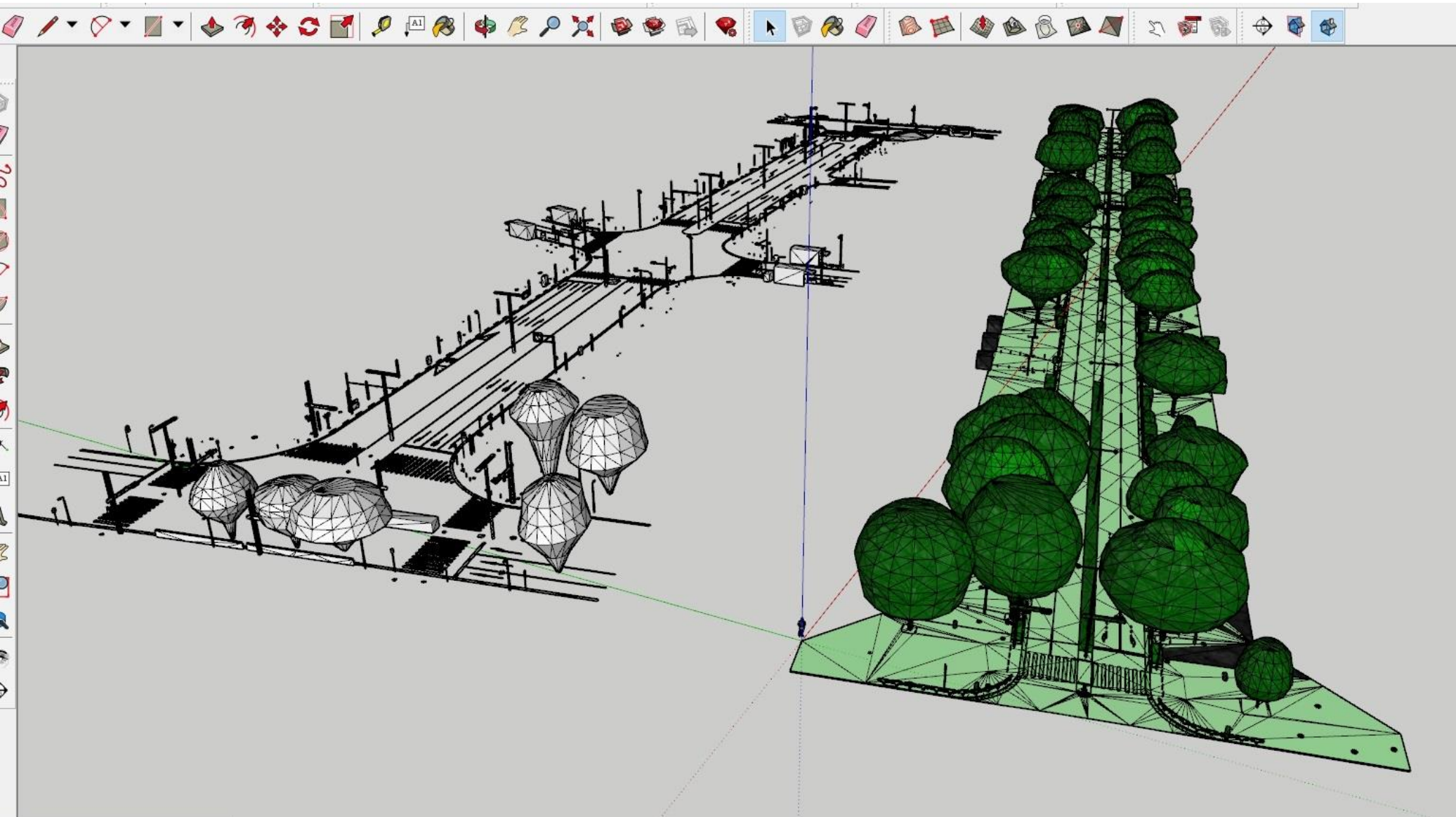
# 参考：3Dデジタルマップの他形式データとの連携やビジュアライズ検証パターン例

- 都の3Dデジタルマップ（CityGML形式）とエリアマネジメントの3Dモデルデータ（BIM等）について、データコンバートを行い、対応するソフトウェアを用いてデータを統合・重ね合わせ
- FBX形式および3DS形式から変換・編集しビジュアライゼーションソフトを介して連携が可能



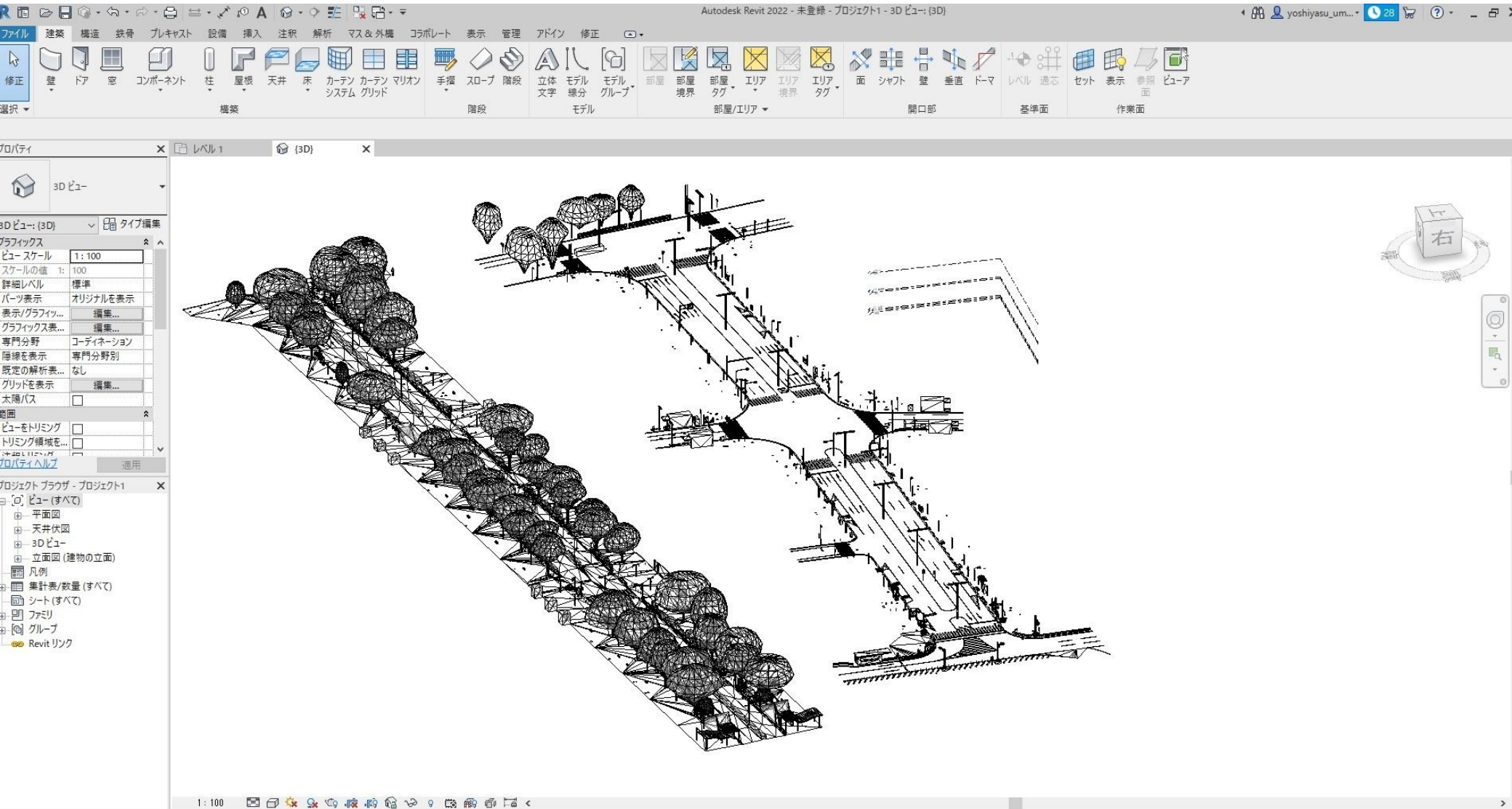
# CityGML形式からsketchUpへの展開例

- CityGML形式から変換した3DS形式をsketchUpにインポート
- 変換により欠落した部分等が見られたがオブジェクトおよびマテリアルの変更は可能。



# SKP形式からAutoDesk Revit (BIMソフト) への展開例

- sketchUpを介してSKP形式とし、Autodesk Revitにインポートした例
- BIMソフトの特性に合わせることは難しいが、モデルとしてインポートは可能である。





# FBX形式からTwinmotionでの連携例

- FBX形式でそれぞれエクスポートしたデータをビジュアライゼーションソフトにて統合

